

【聴覚障がい】

後志管内

北海道高等聾学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- ☐ 住 所 〒047-0261 小樽市銭函1丁目5番1号
☐ 問 合 せ 先 TEL 0134-62-2624
 FAX 0134-62-2663
 E-mail koutourou-zO@hokkaido-c.ed.jp
☐ 学校Webページ <http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

□ 学校教育目標

生徒・学生一人一人の可能性を引き出す教育活動を重視し、高等学校に準ずる教育を行い、自立し社会参加するために必要な資質・能力を育てる。

□ 校 訓

- ・ 進んで実行する人になろう（自主・自立）
- ・ 働くよろこびを知る人になろう（勤労・責任）
- ・ 伝え合うよろこびを知る人になろう（対話・協働）

□ 概 要

本校は、聴覚障がい特別支援学校において高等部を設置している道内唯一の学校です。本科には、「普通科（普通学級、重複学級）」「クリーニング科」「産業技術科」「生活情報科」の4学科があります。専攻科には、「情報デザイン科」の1学科があります。



■特色ある教育活動

- 1 個に応じた教育を進め、各教科等の基礎的・基本的な内容を身に付けるとともに、言語的思考力と自ら学ぶ力を育てる。
- 2 集団生活を通して、ものの見方、考え方を広げるとともに、個性を伸ばし、豊かな人間性を育てる。
- 3 自立と社会参加に必要な健康や体力を養う。
- 4 全教育活動を通して、自己理解を深め障がいに基づく困難を改善・克服するとともに、的確にコミュニケーションを行う力を育てる。
- 5 自立と社会参加を目指して、社会適応力を身に付けるとともに、個性に応じた進路を主体的に選択し、決定する態度を育てる。
- 6 専攻科では、職業に関するより専門的な知識・技術を習得し、創造性豊かな社会生活ができる力を養う。

【 普通科 】

普通学級では、社会人として必要な一般教養を身に付け、社会への適応力を養うとともに、大学や専門学校などの受験に対応できるよう、学力の向上を図っています。重複学級では、社会で生活できる力の伸長を目指し、個別での学習と集団での学習を組み合わせで行っています。

【 職業学科 】

クリーニング科では、クリーニング師国家試験合格や「働く力の育成」を目指して、個々の能力に応じたきめ細かい指導を行っています。卒業後の進路先として、進学や一般就労、福祉的就労などを想定し、保護者等と教職員とが協力しながら生徒の希望する進路実現に向けた取組を進めています。

産業技術科では、木材や金属、その他の様々な材料を使い、実際に「ものづくり」の学習に取り組んでいます。製図や電気、機械、自動車に関する基礎的な学習や、コンピュータを使って機械を動かす学習に取り組みます。卒業生の多くは、工業関係の分野で活躍しています。

生活情報科では、実習等の体験的な学習活動を通して、生活及び情報の内容についての知識や技能の育成を目指しています。情報活用能力の育成と生徒同士の交流を兼ねた生活情報科就業体験発表会では、先輩の発表を参考にしながら意見交換し、将来の進路について考える機会としています。



普通科普通学級：ALTとの学習



普通科重複学級：作業学習 苗植え



クリーニング科：Yシャツのプレス作業



産業技術科：木工の作業



生活情報科：食物調理検定の練習



専攻科情報デザイン科：高鑑ディスプレイ

■第1学年生徒の週時程表

【 普通科 】 左：普通学級、右：重複学級

	月	火	水	木	金
1	LHR	情報Ⅰ 国語	保健 国語	自立活動	数学A 国語
2	情報Ⅰ 体育	現代の国語 体育	言語文化 体育	体育 数学	言語文化 生単
3	体育 数学	英語ⅡⅠ 数学	生物基礎 生単	数学A 生単	地学基礎 生単
4	言語文化 情報	公共 生単	英語ⅡⅠ 自立	現代の国語 生単	公共 生単
5	数学Ⅰ 英語ⅡⅠ	生物基礎 数学Ⅰ	公共 数学Ⅰ	英語ⅡⅠ 地学基礎	美術Ⅰ クリーン
6	英語ⅡⅠ	数学Ⅰ	数学Ⅰ	地学基礎	美術Ⅰ クリーン

【 職業学科 】

	月	火	水	木	金
1	LHR	科学と人間生活	情報Ⅰ	自立活動	言語文化
2	数学Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	情報Ⅰ	体育	科学と人間生活
3	体育	専門科目	現代の国語	美術	数学Ⅰ
4	英語 コミュニケーションⅠ	専門科目	公共	美術	保健
5	科学と人間生活	数学Ⅰ	家庭基礎	専門科目	公共
6	現代の国語	言語文化	家庭基礎	専門科目	英語 コミュニケーションⅠ

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

* 登校時間 8:30 (月～金) 下校時間 15:40 (月～金)

■教育課程の特徴

基礎的・基本的な内容を身に付け、可能性を引き出す教育を重視しています。

□ 自立活動の指導

「コミュニケーション」「社会生活」「進路」を主なテーマとし、社会自立に向けた自己理解が図られるよう指導しています。

□ 習熟度別グループでの学び

一人一人の教育的ニーズに応じた習熟度別の学習グループを編成し、指導を行っています。

□ 検定受検と資格取得に向けた取組

検定受検や資格取得は、将来の進学・就職に役立つだけでなく、生徒たちの自信と学びへの推進力となります。検定受検や資格取得に向け、授業の内外で積極的に学習に取り組んでいます。

□ 職業教育

希望する進路の実現に向け、働く力や自分の適性を理解して進路選択できる力を育成することができるよう、就業体験や自立活動、各学科での実習等を通して学びを積み重ねます。

■卒業後の主な進路先について（令和5年度実績）※本科、専攻科

- 進学 ～7名【筑波技術大学、筑波大学附属聴覚特別支援学校専攻科、本校専攻科】
- 一般就労 ～2名【製造業】
- 福祉的就労～3名【就労継続支援A型】

学校のWebページ

